

「電子実印」サービス利用規約

この規約は、お客様が、株式会社ケンタウロスワークス（以下、「当社」といいます。）が提供する本サービス（第1条にて定義するものを言います。以下、同じ。）をご利用頂く際の取扱いにつき定めるものです。お客様は、この規約に同意しなければ、本サービスをご利用できません。

第1条 （定義）

本規約上で使用する用語の定義は、次に掲げるとおりとします。

(1) 電子実印アプリ	当社が提供する iOS、Android OS その他のスマートフォン OS で動作する「電子実印」という名称のアプリケーションを指します。
(2) 電子実印 WEB	そのドメインが「d-sig.io」である、当社が運営するウェブサイト（「d-sig.io」のサブドメインを含み、また理由の如何を問わず、当社のウェブサイトのドメインまたは内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます。）で提供される「電子実印 WEB」という名称のウェブサービスを指します。
(3) 本サービス	電子実印アプリ、電子実印 WEB 及びこれらアプリケーション若しくはウェブサービスに関連する一切のアプリケーションおよび、付随するウェブサイト、ウェブアプリケーションを指します。
(4) 本コンテンツ	本サービス上で提供される文字、音、静止画、動画、ソフトウェアプログラム、コード等の総称（投稿情報を含む）を指します。
(5) 本人確認識別符号	利用者が、社会的に実在する個人または法人であるとして、当社が確認したことを示す符号を意味します。なお、本人確認識別符号の有効期限は当社が別途定めるものとします。
(6) 本人確認済利用者	電子実印アプリにて第4条に定める本人確認を実施し、本人確認符号を付与された利用者を指します。
(7) 利用者	本人確認済利用者を含む本サービスのすべての利用者を指します。
(8) ユーザー I D	当社が利用者を識別するために、利用者が個別に設定し

	又は当社が設定する情報を指します。
(9) パスワード	ユーザー I D に対応して利用者が固有に設定する文字列を指します。
(10) 投稿データ	利用者が本サービスを利用して投稿その他送信するコンテンツ（文章、画像、動画、音声その他のデータを含みますがこれらに限りません。）を意味します。
(11) 知的財産権	著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。
(12) 当社ウェブサイト	そのドメインが「centaurusworks.jp」または「d-sig.io」である、当社が運営するウェブサイト（これらのサブドメインを含み、理由の如何を問わず、当社のウェブサイトのドメインまたは内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます。）を意味します。
(13) 本規約	この「電子実印」サービス利用規約を指します。

第2条 （適用）

- 1 本規約は、本サービスの提供条件および本サービスの利用に関する当社と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、利用者と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されます。利用者が、本規約への同意手続きを行った時点で、利用者と当社との間に本規約の諸規定に従った利用契約が成立するものとします。
- 2 当社が当社ウェブサイト上で掲載する本サービス利用に関するルールや、本サービス内で提供される全ての注意事項、本サービスの利用にあたり当社と利用者との間で別途締結された契約（以下、これらを総称して「関連ルール等」といいます。）は、本規約の一部を構成するものとし、これを遵守しなければなりません。
- 3 未成年者が本サービスの利用を開始しようとするときは、未成年者が本規約への同意手続を行う前に、親権者その他の法定代理人の同意を得なければなりません。当社は、未成年者が本サービスの利用を開始したときは、当該未成年者は親権者の同意をえて本サービスの利用を開始したものとみなします。
- 4 本規約の内容と、前項のルールその他の本規約外における取り決めが異なる場合は、当該関連ルール等に特別の定めがない限り、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第3条 （本サービスの利用登録手続き）

- 1 本サービス利用を希望する者（以下、「サービス利用希望者」といいます。）は、本

規約を遵守することに同意し、かつ当社の定める一定の情報（以下、「登録情報」といいます。）を当社の定める方法で、当社に提供し登録することにより、本サービスの利用者として本サービスの利用を開始することができます。

- 2 前項の登録にあたり、当社に対して次条に定める本人確認識別符号の付与を求めなかったサービス利用希望者は、本人確認済利用者ではない利用者として登録されます。本人確認済利用者ではない利用者は、本サービスの機能の一部を利用できないことがあります。サービス利用希望者及び本人確認済利用者ではない利用者は、予めこれに同意するものとします。

第4条 （本人確認識別符号の付与）

- 1 サービス利用希望者または本人確認済利用者ではない利用者（以下、「未確認利用者等」といいます。）は当社の定める一定の本人確認情報（以下、「本人確認情報」といいます。）を、当社に提供することで、登録情報に本人確認識別符号を付与することを求めることができます。
- 2 当社は、前項の求めがあったときは、未確認利用者等が社会的に実在する個人または法人であるか、提供された本人確認情報に基づき確認するものとします（以下、この確認を「本人確認」といいます。）。本人確認の結果、当社が未確認利用者等が社会的に実在する個人または法人であると確認できたときに限り、当社は未確認利用者等に本人確認識別符号を付与するものとします。

第5条 （登録情報の変更）

- 1 利用者は、登録情報に変更があった場合、当社の定める方法により当該変更事項を遅滞なく当社に通知しなければなりません。
- 2 登録情報の管理は、利用者が自己の責任の下で行うものとし、登録情報が不正確または虚偽であったために利用者が被った一切の不利益および損害に関して、当社は責任を負わないものとします。

第6条 （ユーザーIDおよびパスワードの管理）

- 1 利用者は、自己の責任において、本サービスに関するユーザーIDおよびパスワードを適切に管理および保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
- 2 当社は、ユーザーIDおよびパスワードが入力され、本サービスの利用が行われた場合は、当該ユーザーIDおよびパスワードに紐付けられた登録情報に記載された利用者が本サービスを利用したものと取り扱うことができ、当該利用によって生じた結果ならびにそれに伴う一切の責任については、利用登録を行った利用者本人に帰属するものとします。

- 3 前項に定める他、ユーザーID およびパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は利用者が負うものとしします。
- 4 利用者は、ユーザーID およびパスワードの不正使用によって当社または第三者に損害が生じた場合、当社および第三者に対して、当該損害を賠償するものとしします。
- 5 利用者は、ユーザーID およびパスワードが盗用されまたは第三者に利用されていることが判明した場合、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従うものとしします。

第7条 (料金および支払方法)

- 1 利用者は、本サービス利用の対価として、別途当社が定める利用料金を、当社が指定する支払方法により当社に支払うものとしします。
- 2 前項の利用料金は、本サービス内または当社ウェブサイトにおいて表示される内容としします。
- 3 利用者当社の間で、本サービスの利用料金について別段の定め（以下、当該定めを「個別契約」といい、当社と個別契約を締結した者を「個別契約締結者」といいます。）があるときは、当該定めが前項に定める利用料金の定め優先するものとしします。また、個別契約締結者の社員等（個別契約締結者の役員及び従業員、その他雇用関係にあるものを言う。）が利用者であるときは、その個別契約締結者の社員等は、個別契約の定めに従い利用料金を支払い又は免除されることがあります。
- 4 利用者が利用料金の支払を遅滞した場合、利用者は年14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払うものとしします。

第8条 (個人情報の取り扱い)

当社は、利用者の個人情報を、別途定めるプライバシーポリシーに従って適切に取り扱います。なお当社は、利用者から提供された本人確認情報について、利用者の承諾を得て、利用者が希望する第三者に提供することがあります。

第9条 (権利帰属)

- 1 本サービス及び当社ウェブサイトに関する知的財産権は全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、当社ウェブサイトまたは本サービスに関する当社または当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。
- 2 利用者は、当社の定める使用範囲を超えていかなる方法によっても、本サービス又は当社ウェブサイトの複製、送信、譲渡（利用者同士の売買も含まれます）、貸与、翻訳、翻案、無断で転載、二次使用、営利目的の使用、改変、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行う事を禁止します。

- 3 第12条乃至第14条の規定により利用者が利用資格を停止または喪失した場合は、提供されたコンテンツの使用権も消滅するものとします。
- 4 利用者は、投稿データについて、自らが投稿その他送信することについての適法な権利を有していること、および投稿データが第三者の権利を侵害していないことについて、当社に対し表明し、保証するものとします。

第10条 (禁止事項)

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当社が判断する行為をしてはなりません。

- (1) 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為に利用する行為
- (2) 本サービスを法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為に利用する行為
- (3) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
- (4) 公序良俗に反する行為
- (5) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
- (6) 本サービスを通じ、以下に該当し、または該当すると当社が判断する情報を当社または本サービスの他の利用者へ送信する行為
 - ・過度に暴力的または残虐な表現を含む情報
 - ・コンピューター・ウイルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - ・当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の名誉または信用を毀損する表現を含む情報
 - ・過度にわいせつな表現を含む情報
 - ・差別を助長する表現を含む情報
 - ・自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報
 - ・薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - ・反社会的な表現を含む情報
 - ・チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - ・他人に不快感を与える表現を含む情報
- (7) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
- (8) 本サービスもしくは本サービスを提供するサーバー等を含むインフラ設備のバグその他の不具合を不正な目的での使用する行為、およびこれを教唆もしくはほう助する行為
- (9) 不正ツール、不正アプリケーション、許諾を得てない本サービスの複製版、チ

ートツールその他本サービスの不正利用を目的としたプログラムを開発しまたは配布もしくは使用する行為、およびこれらの行為を第三者に誘発、推奨させるような一切の行為

- (10) 当社ウェブサイトサイトまたは当社が本サービスの情報発信を行うサイトの消去、改変（データの改ざんを含む）、修正、翻案、二次的著作物の作成、およびこれらの行為を第三者に誘発、推奨させるような一切の行為
- (11) 本サービスのプログラムの、逆コンパイル、逆アセンブルもしくはリバースエンジニアリングを行う行為、およびこれらの行為を第三者に誘発、推奨させるような一切の行為
- (12) 本サービスの一部または全部（コピーを含む）の再頒布および貸与、ならびに本サービスの再販または転売
- (13) 過度に複数の端末に本サービスを導入する行為
- (14) コンピュータウイルスその他不正な情報を送信し、本サービスまたは本サービスを提供するサーバー等を含むインフラ設備に不正な情報を与えまたは書き込む行為
- (15) 通信妨害行為、通信傍受行為、本サービスを提供するサーバー等を含むインフラ設備に侵入を行う行為または、当該サーバーに記録されている情報を奪取する行為
- (16) 第三者の個人情報を収集、蓄積、開示もしくは伝達する行為、またはこれらを試みる行為
- (17) 第三者に成りすます行為
- (18) 本サービスの他の利用者のユーザーID またはパスワードを利用する行為
- (19) 当社が事前に許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- (20) 本サービスの他の利用者の情報の収集
- (21) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- (22) 当社ウェブサイト上で掲載する本サービス利用に関する関連ルール等や本サービスに含まれるアプリケーション上で掲載される関連ルール等に抵触する行為
- (23) 本サービスの利用に際し必要となる第三者の同意を得ないで利用する行為
- (24) 反社会的勢力等への利益を供与する行為
- (25) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- (26) 前各号の行為を試みる事
- (27) その他、当社が不適切と判断する行為

第11条（本サービスの停止等）

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- (1) 本サービスに係るコンピューター・システムの点検または保守作業を緊急に行う場合
- (2) コンピューター、通信回線等の障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等により本サービスの運営ができなくなった場合
- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、当社が停止または中断を必要と判断した場合

第12条（登録抹消等）

1 当社は、利用者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知または催告することなく、当該利用者について本サービスの利用を一時的に停止し、または利用者としての登録を抹消することができます。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) 支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
- (4) 1年以上本サービスの利用がない場合
- (5) 当社からの問い合わせその他の回答を求める連絡に対して30日間以上応答がない場合
- (6) 利用者について以下の事由が判明した場合
 - ア 当社に提供した登録情報の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
 - イ 未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人または補助人の同意等を得ていなかった場合
 - ウ 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている当社が判断した場合
 - エ 過去に当社との契約に違反した者またはその関係者であると当社が判断した場合
 - オ 本条に定める措置を受けたことがある場合
 - カ その他、登録を適当でないと当社が判断した場合

- (7) 個別契約締結者と個別契約が、理由の如何を問わず効力を失った場合
 - (8) その他、当社が本サービスの利用または利用者としての登録の継続を適当でないと判断した場合
- 2 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、利用者は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。

第13条 (退会)

- 1 利用者は、当社指定の手続の完了により、本サービスから退会し、自己の利用者としての登録を抹消することができます。
- 2 退会にあたり、当社に対して負っている債務が有る場合は、利用者は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
- 3 退会後の利用者情報の取扱いについても、第8条の規定に従うものとします。

第14条 (本サービスの内容の変更、終了)

- 1 当社は、当社の都合により、本サービスの内容を変更し、または提供を終了することができます。
- 2 当社が本サービスの提供を終了する場合、当社は利用者に適当な方法で、事前に通知するものとします。

第15条 (保証の否認および免責)

- 1 利用者は、本サービスを利用するにあたり、必要な携帯電話機、通信手段および電力などを、利用者の費用と責任で用意しなければなりません。
- 2 当社は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者にも適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、継続的に利用できること、および不具合が生じないことについて、明示または黙示を問わず何ら保証するものではありません。
- 3 当社は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。当社は、利用者に対して、かかる瑕疵等を改善又は除去して本サービスを提供する義務を負いません。
- 4 当社は本サービスで作成された証明書等が、訴訟等において法的に常に有効であると判断されることを明示的又は黙示的に保証しておりません。

- 5 当社は、利用者が本サービスを利用し作成し保存したデータについて、そのデータが永続的に保存され、又は使用閲覧等の利用ができる状態にあることを保証するものではありません。利用者は自己の責任で、本サービスにて作成し又は保存した投稿データや証明書を、保管しなければなりません。
- 6 当社は、電子実印アプリにおいて利用者が取得する暗号鍵情報を取得しておりません。利用者は暗号鍵を、自らの責任で管理保管するものとし、暗号鍵情報を紛失したことにより当該暗号鍵情報が利用できなくなったとしても、当社はなんら当該暗号鍵情報の復旧に責任を負わないものとします。
- 7 当社は、本サービスに起因して利用者に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当社と利用者との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
- 8 前項ただし書に定める場合であっても、当社は、当社の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当社または利用者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。
- 9 利用者が前条において禁止される行為を行った事に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 10 利用者は、本アプリのサービスストアの利用規約および運用方針の変更等に伴い、本サービスの一部又は全部の利用が制限される可能性があることを予め了承するものとします。

第16条（秘密保持）

利用者は、本サービスに関連して当社が利用者に対して秘密に取扱うことを求めて開示した非公知の情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取扱うものとします。

第17条（本規約等の変更）

当社は、当社が必要と認めた場合は、本規約を変更できるものとします。本契約を変更する場合、変更後の本規約の施行時期および内容を当社ウェブサイト上または本サービス上での掲示その他の適切な方法により周知し、または利用者へ通知します。但し、法令上利用者の同意が必要となるような内容の変更の場合は、当社所定の方法で利用者の同意を得るものとします。

第18条（連絡／通知）

- 1 本サービスに関する問い合わせその他利用者から当社に対する連絡または通知、

および本規約の変更に関する通知その他当社から利用者に対する連絡または通知は、当社の定める方法で行うものとします。

- 2 当社が登録情報に含まれるメールアドレスその他の連絡先に連絡または通知を行った場合、利用者は当該連絡または通知を受領したものとみなします。

第19条 (サービス利用契約上の地位の譲渡等)

- 1 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。
- 2 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い利用契約上の地位、本規約に基づく権利および義務ならびに利用者の登録事項その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、利用者は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の実業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第20条 (分離可能性)

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第21条 (準拠法および管轄裁判所)

- 1 本規約およびサービス利用契約の準拠法は日本法とします。
- 2 本規約またはサービス利用契約に起因し、または関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【2019年10月1日制定】

【2019年12月15日改訂】